

[<< 前に戻る](#)

季節の色を楽しもう

(2013年12月10日 掲載)



テニスコート裏手の色彩

山の中にポツカリと空いたような萩の台公園。周囲の山々は春・

夏の緑一色から、赤、黄、濃緑、焦げ茶色に変わっています。

紅葉の名勝とはいきませんが、様々な木々が織りなす雑木林の変化に富んだ色彩も美しいものです。



秋のトンボ池

トンボ池もすっかり色が変わりました。

アシやガマの濃い緑から、チガヤやススキが晩秋の光に輝いています。生き物たちも、バッタが飛び交うほかは姿を隠しています。



マイコアカネ

でも、よく探してみるとやっぱりいました。

逃げ遅れたのか遅れてやってきたのか、マイコアカネが足下に佇んでいました。



ガマの夏から冬にかけての変化

特徴のあるソーセージのような形でお馴染みのガマ(蒲)もすっかり姿を変えました。

ところで、このガマ(蒲)、昔から私たちとは縁の深い植物です。出雲風土記に出てくる「因幡の白ウサギ」では、毛をむしりとられたウサギに、オオクニヌシがガマの穂を身体につけるように教えています。

実際にガマの花粉には止血作用や消炎作用があり、擦り傷や切り傷に効くようです。

ガマの穂は漢方では「蒲黄(ほおう)」として使用されています。また、若芽や若葉は食用にもなっていたようです。その他にもガマの穂は、火おこしの材料「火口」として使用したり、綿として布団に詰めて使用していたようです。

このようにガマ(蒲)は、私たちの生活にとっても大切な植物でした。そこでいろいろな言葉にもなっています。

例えば

- 蒲焼き……昔はウナギは縦に串刺しにして丸焼きしていました。
- 蒲鉾(かまぼこ)……昔は蒲鉾は竹を芯にして筒形にして造られました。

どちらも、ガマ(蒲)に形が似ていることからついた名前ようです。

問合せ先

宮崎市萩の台公園 〒880-0125 宮崎市大字広原竹増迫7150
TEL:0985-30-2163 FAX:0985-39-5940 E-mail:haginodai@mppf.or.jp

Copyright (C) 2006 Haginodai Park. All Rights Reserved.

[<< 前に戻る](#)

ミニミニ バードサンクチュアリー完成

(2014年1月30日 掲載)



野鳥解説版

雑木林に囲まれた萩の台公園には、周囲の山からたくさんの野鳥がやって来ます。

「あの鳥は見たことあるけど、名前は知らない」という方が多いと思います。

そこで、芝生広場の遊歩道から見える場所に野鳥の解説版を設置しました。



解説版の内容

解説版には、季節で見られる野鳥の写真と簡単な説明が書いてあります。

野鳥は季節によってやって来る種類が違うので、その季節に合わせた内容にしていこうと思っています。



手作りのエサ台

エサ台も解説版の奥につくりました。

解説を見ながら、目の前のエサ台で遊ぶ野鳥を観察できたら良いのにな、と考えています。

ちょっとオーバーですが、「ミニミニ バードサンクチュアリー」と名付けました。

みなさんも萩の台公園で、ぜひバードウォッチングを楽しんで下さい。

問合せ先

宮崎市萩の台公園 〒880-0125 宮崎市大字広原竹増迫7150

TEL:0985-30-2163 FAX:0985-39-5940 E-mail:haginodai@mppf.or.jp

Copyright (C) 2006 Haginodai Park. All Rights Reserved.

[<< 前に戻る](#)

2月10日消防訓練が行われます。

(2014年2月2日 掲載)

2月10日(月)9:00～12:00まで

宮崎市北消防署と宮崎県防災救急航空隊(防災ヘリ)の合同による消防訓練が行われます。

萩の台公園芝生広場では、一部立ち入りが制限される場所がでますので、ご協力お願いいたします。

萩の台公園 管理事務所

問合せ先

宮崎市萩の台公園 〒880-0125 宮崎市大字広原竹増迫7150

TEL:0985-30-2163 FAX:0985-39-5940 E-mail:haiginodai@mppf.or.jp

Copyright (C) 2006 Haginodai Park. All Rights Reserved.